

放送の明日をひらく

第36回

番組技術展

NHKの放送や番組制作には、たくさんの機材が使われています。より良い番組作りができるよう、また、より使いやすい機材にするために、わたしたちは日々アイデアを出し合っています。

そうして開発された放送機材38点を全国から一堂に集めて展示します。是非、最新の放送技術を体感しに来て下さい。

- 開催日時 平成19年2月11日(日)～14日(水)
午前10:00～午後6:00(最終日は午後4:00閉館)
*入場は閉館の30分前までとさせていただきます
- 開催場所 NHK放送センター4階正面玄関ロビー
東京都渋谷区神南2-2-1
- 入場は無料です
- 主催 NHK放送技術局
[問い合わせ先] 番組技術展実行委員会 事務局 (電話:03-5455-4639)

特別展示

実演！特殊撮影、特殊映像効果

風船が割れる瞬間や水滴が水面で跳ねる様子など、肉眼では見ることが出来ない瞬間映像をスポーツ中継等で活躍しているハイスピードカメラを使って実演。

その他、移動撮影システムの操作体験や、セットを使用したCG合成技術を紹介し、番組作りの舞台裏を体感。



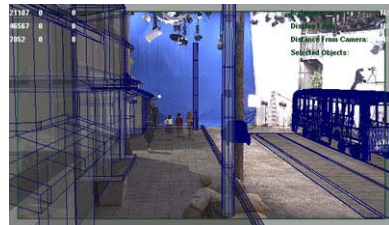
ウルトラハイスピードカメラ映像



移動撮影システム



CG合成



ハイビジョン宇宙中継

昨年11月に国際宇宙ステーションから、初のハイビジョン生中継を実施。宇宙を目指した開発の歴史をカメラの実物展示と、パネルで、判り易く紹介。

ひろがる！地上デジタル放送の魅力

データ放送やワンセグ放送について、映像コンテンツを使って判り易く紹介。また、コンテンツの切り替えが簡単に行える、「電子タグ」を使用したリモコン(ナナミちゃんリモコン)を紹介。



ナナミちゃんリモコン

主な展示作品

緊急報道を支える放送機器

- [小型ハイビジョンロボットカメラシステム] 小型化、軽量化とIPIによる操作を実現
- [防災L字情報表示システム] 防災情報を判り易く表示
- [ヘリサポートシステム] 迅速確実なヘリ取材をサポート



小型ハイビジョンロボットカメラシステム

アイデア満載の撮影機材、編集機器

- [特殊撮影用レンズアダプター] 工業用内視鏡を放送用機器に活用
- [電動式カイト型空撮システム] 小型、軽量化、電動化を実現



電動式カイト型空撮システム

放送の安定送出を支える機材

- [株式会社市況自動読み上げシステム] 最新技術による自然な音声合成

工夫を凝らした音声機材

- [ミキシングバランスメーター] ナレーションとBGMのバランスを判定

新しい映像表現、新サービスへの取り組み

- [パット軌跡表示システム] ゴルフパットの軌跡をCGで表現
- [データ放送によるL字送出] データ放送を利用して緊急情報を表示



パッティング軌跡の表示例

環境にやさしい放送機器・照明機材

- [放送機器用燃料電池の開発] 次世代エネルギーを放送機器へ活用
- [カラースクローラ] 調光器だけで色チェンジ可能

会場案内図



*公共の交通機関をご利用ください